

2020 年度
松本大学松商短期大学部
進路先アンケート
調査結果

2020 年 9 月 23 日

松本大学松商短期大学部 内部質保証室

【調査の概要】

対象：135 団体（2020 年 3 月卒業生が 2020 年 4 月入社した企業等）

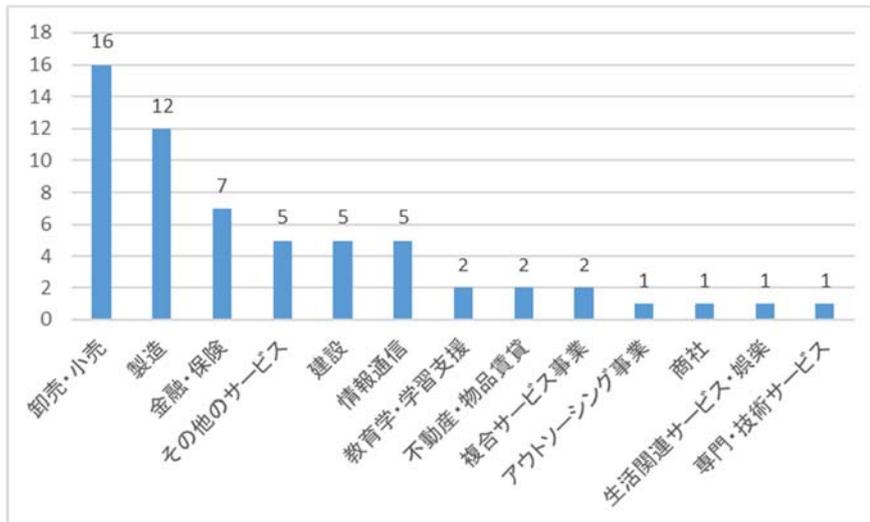
調査方法：質問指標による WEB 回答

調査期間：2020 年 7 月 20 日～2020 年 8 月 7 日

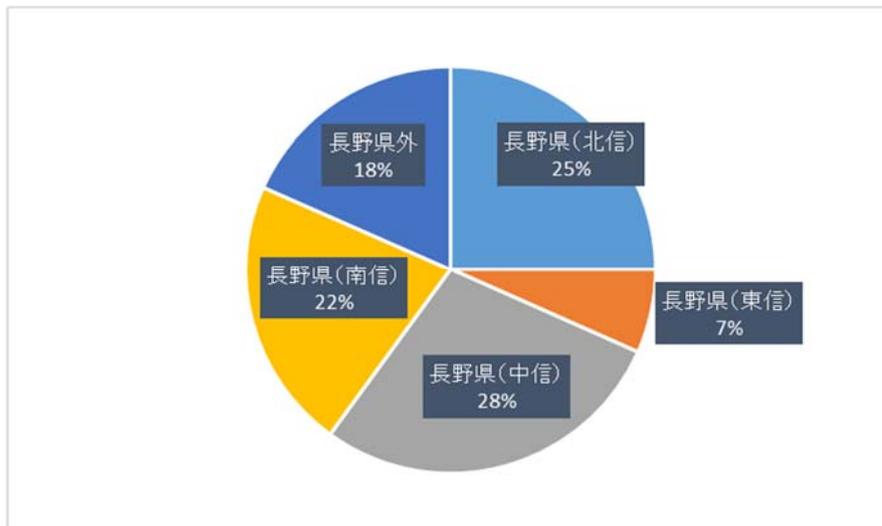
回答数：60 団体

回収率：44.4%

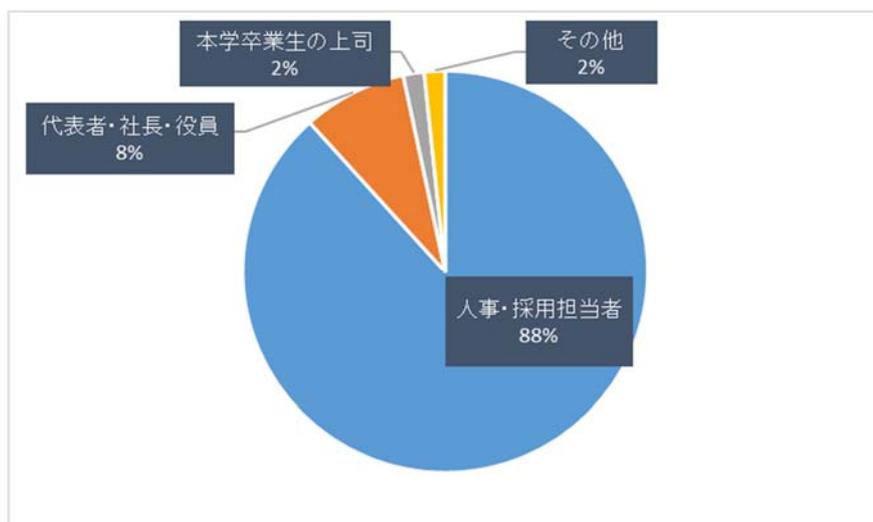
【問1】 産業分類・業種



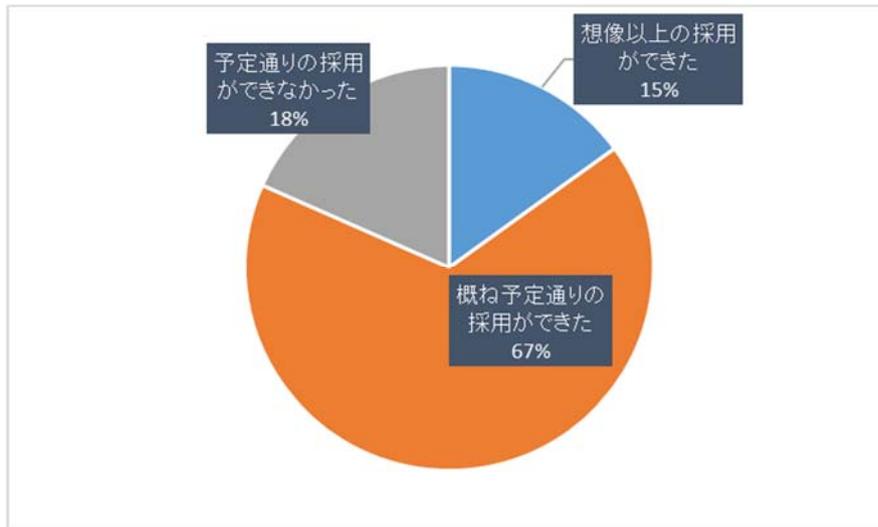
【問2】 本社所在地



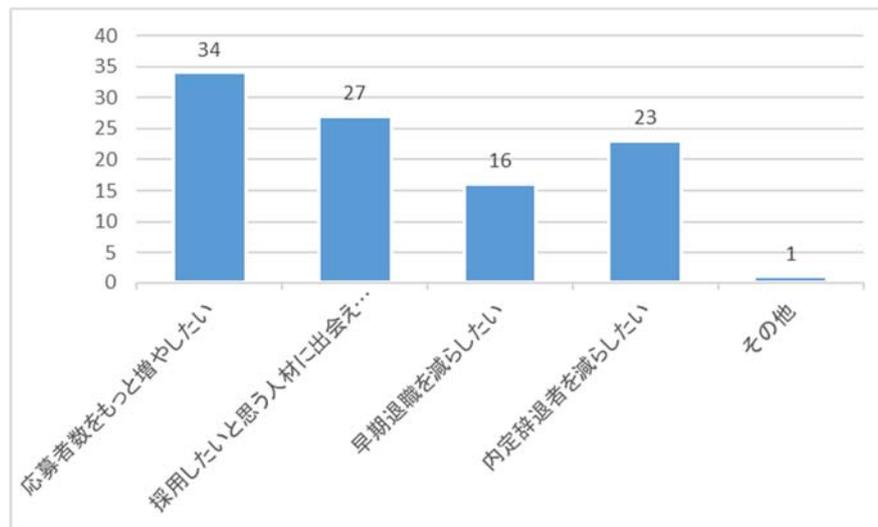
【問3】 回答者の所属等



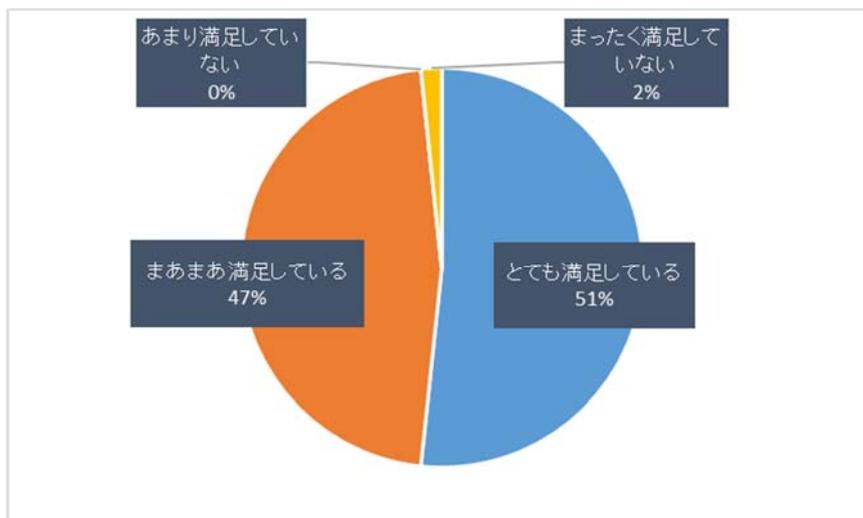
【問4】2020年4月入社の新卒採用全体の状況



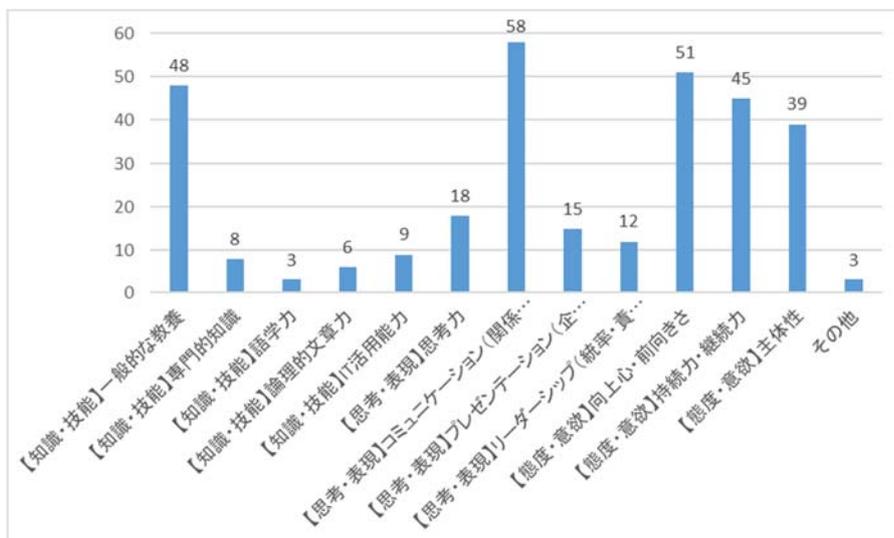
【問5】新卒採用で課題と感じていることは何ですか（複数回答可）



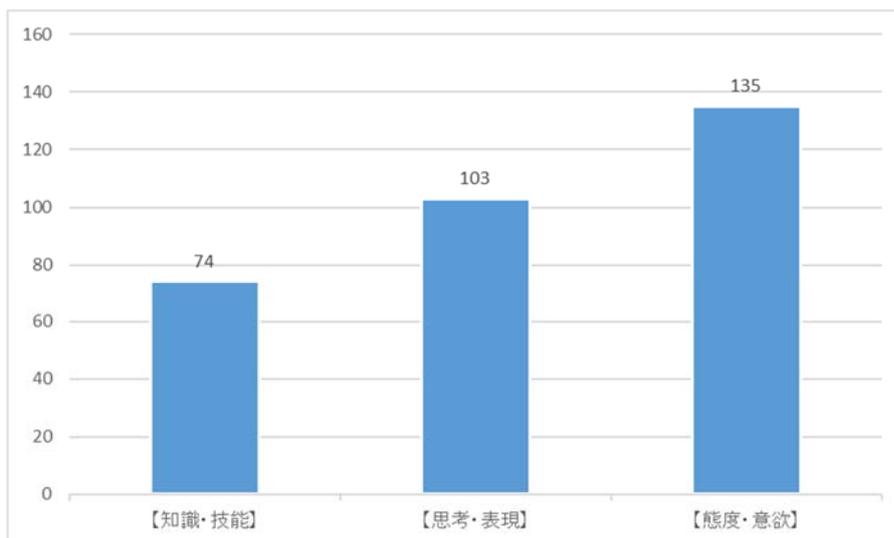
【問6】2020年4月入社した松商短大生に対する総合的な満足度



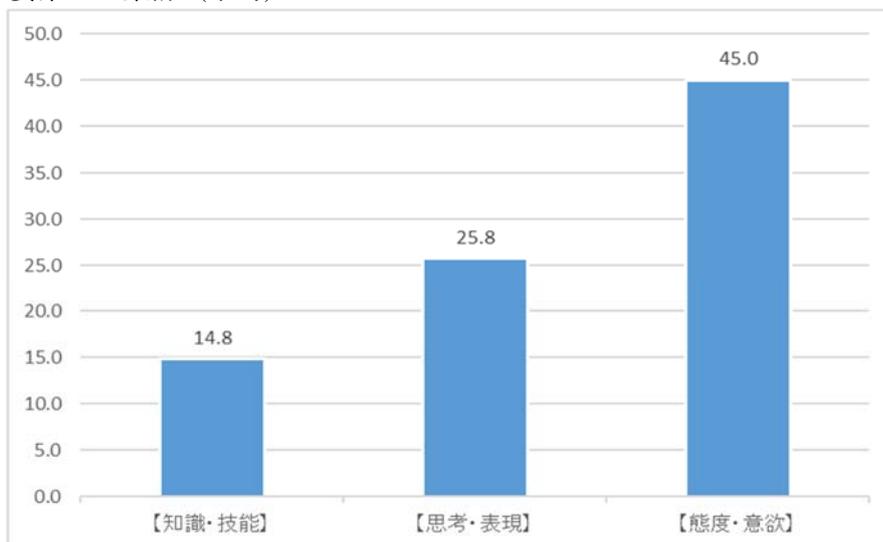
【問7】 貴社で必要とされる能力・態度等（複数回答可）



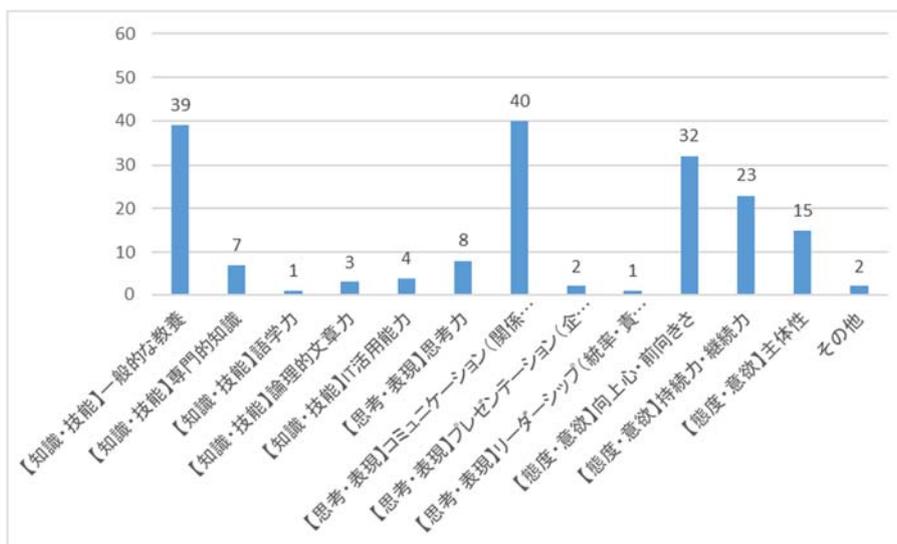
・学力の3要素での集計（合計）



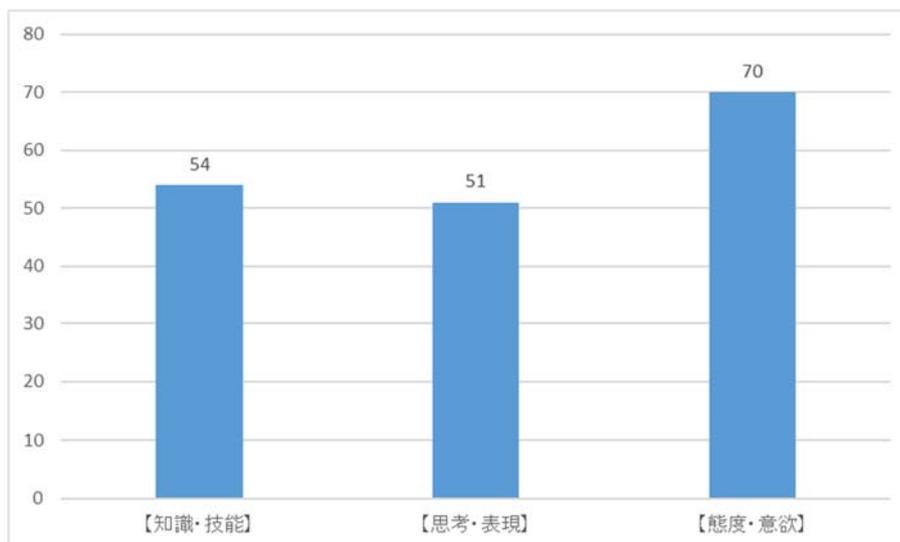
・学力の3要素での集計（平均）



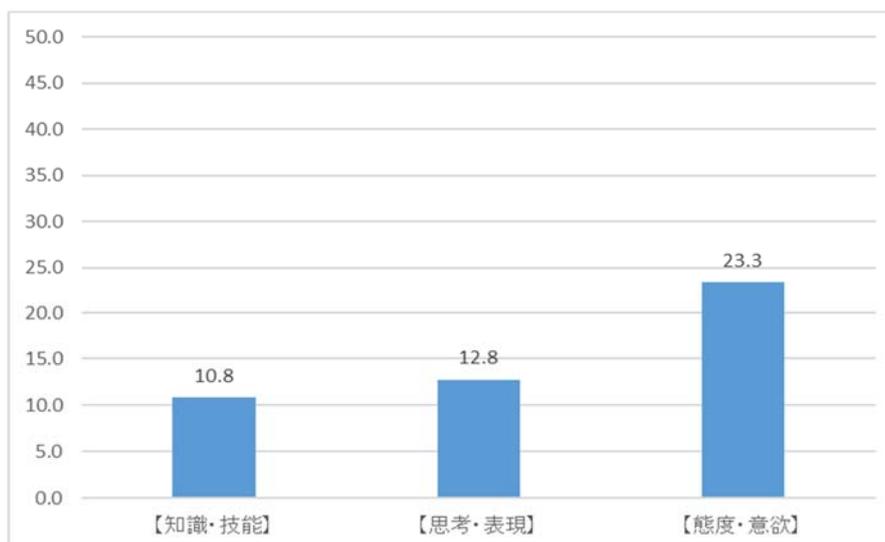
【問8】松商短大卒業生が修得していると感じられた能力・態度等（複数回答可）



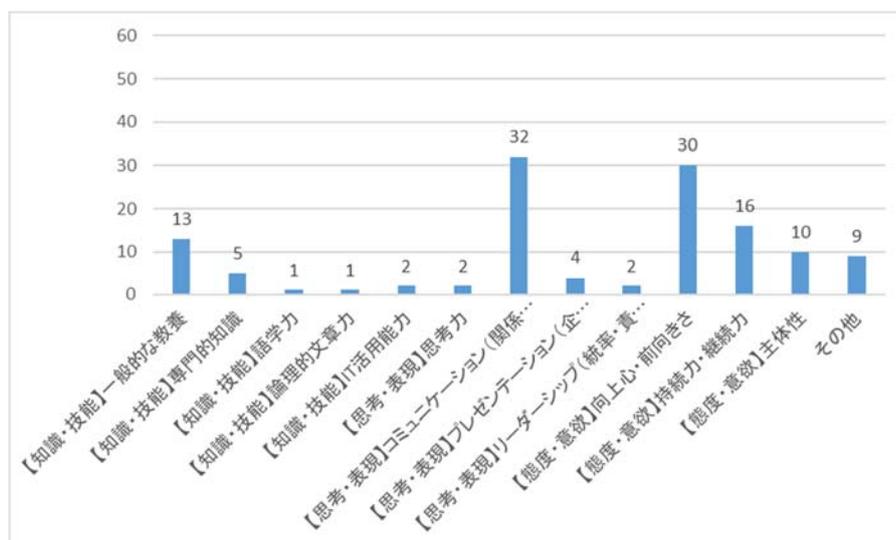
・学力の3要素での集計（合計）



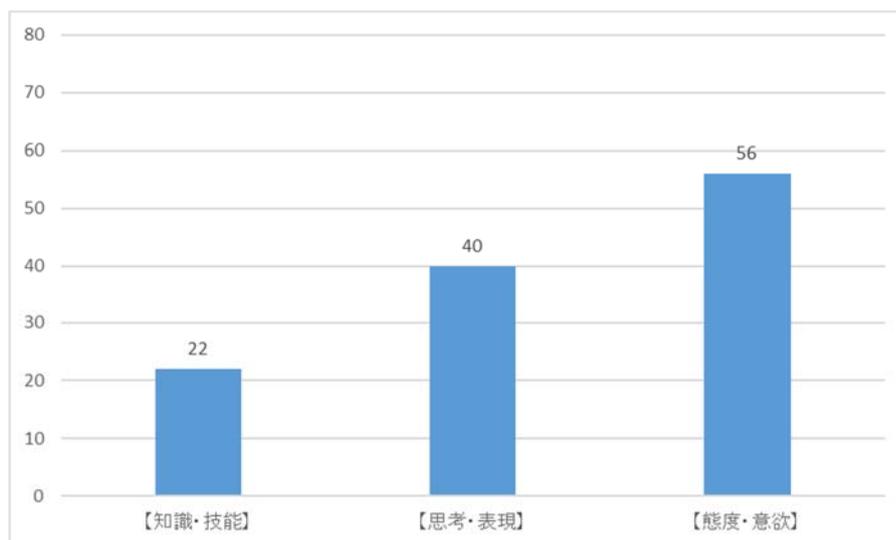
・学力の3要素での集計（平均）



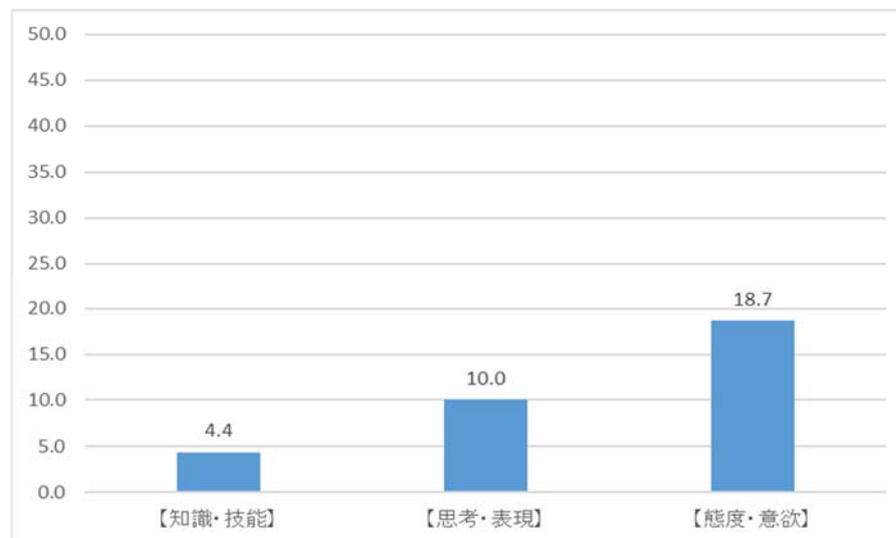
【問9】他大学の学生と松商短大生を比較して、優れていると思われる能力は何ですか（複数回答可）



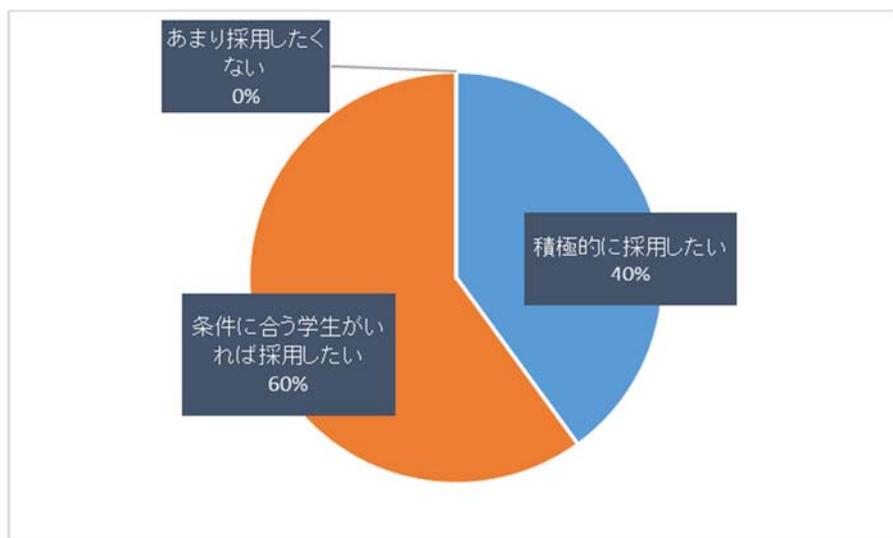
・学力の3要素での集計（合計）



・学力の3要素での集計（平均）



【問10】 来年以降も松商短大から採用したいと思いますか



【調査分析結果について】

2020年3月卒業生が新入社員として入社した企業等に対して実施し、約44%から回答を得ることができた。回答いただいた企業は長野県に本社を置く企業等が80%を占め、回答者は88%が人事・採用担当者であった。今回のアンケートは、入社間もない卒業生が対象ということもあり、採用時点での評価を中心に直近の意見を聞くことができた。

問6では、2020年4月に入社した本学学生に対する満足度を尋ねた。「とても満足している」51%、「まあまあ満足している」47%となり、総合的に満足している割合が98%と、非常に高い評価となった。

問7では、自社等で必要とされる能力・態度等を尋ねた。コミュニケーション（関係調整）能力と回答した割合が最も高く、96.7%であった。次いで、向上心・前向きさ85.0%、一般的な教養80.0%となっており、松本大学での調査とほぼ同様の傾向となった。学力の3要素に分類して回答率の平均をみると、態度・意欲が特に高く、企業等が求める能力として「態度・意欲」を重視していることを示唆している。

次に問8「松商短大卒業生が修得していると感じられた能力・態度等」について、コミュニケーション（関係調整）能力、一般的な教養、向上心・前向きさと回答した割合が高くなっている。また、問9の「他大学の学生と松商短大生を比較して、優れていると思われる能力・態度等」でも、コミュニケーション（関係調整）能力、向上心・前向きさが特に高くなっており、本学卒業生は、特にこの2点が強みであることを示唆している。これは、松本大学での評価でも同様の傾向である。

問7、問8を比較してみたときに、持続力・継続力、主体性では十分な期待に応えられていないため、本学教育において、更に意識的に教育に取り入れ、学生に動機付けを促すよう学修環境の改善をしたい。

最後に問10では、次年度以降も積極的に採用したい40%、条件に合う学生がいれば採用したい60%、あまり採用したくないは1社もなかった。相対的に松商短大に対して高い評価を頂いており、今後も地域社会を支える人材の育成という使命を一層果たしていきたい。

「2020年度 松本大学松商短期大学部 進路先アンケート調査結果」

2020年（令和2年）9月23日 発行

編集・発行：松本大学松商短期大学部 内部質保証室

*無断転載を禁じます。